

# 国際文化学部 松本ゼミ 公開卒業研究発表会

1/20  
Sat.

## 4年生・院生計13名による 個人研究の集大成！



松本ゼミ・国際協力・右記の卒論  
タイトルに関心がある方など、  
どなたでも自由にご参加ください！

主催：法政大学国際文化学部  
松本ゼミ(国際協力ゼミ)

日時：2018年1月20日(土)  
10:00～18:00(開場09:45)

場所：法政大学市ヶ谷キャンパス  
ボアソナードタワー3階  
0300(マルチメディアスタジオ)

※入退室自由、質疑も可能です

### 【プログラム】

10:00-10:25 石川 紗花

幸福度指標は何をもたらすのか  
—東京都荒川区のGAHを事例に—

10:30-10:55 羽角 綾乃

バタヤはなぜ消えた？  
—開発途上国が抱えるウェスト・ピッカーの  
問題についての考察—

11:00-11:25 村上 奈緒

日本の難民受け入れに対する意識の変遷  
—世論調査のメタ分析から—

11:30-11:55 宋 漢娜

Achieving the Korean Dream:  
An Empirical Analysis of the Decision Joining  
the OECD/DAC

12:00-12:25 遠田 梓

地方圏の国際協力  
—なぜ山形のNGOは規模を拡大できたのか—  
<12:25-13:00 昼食>

13:00-13:25 生畑目 あかね

対抗から平和へ  
—サプールの出現から現在までの考察—

13:30-13:55 村上 舞帆

風の学校の足跡をたどる  
—受け継がれる国際協力の技術と思い—

14:00-14:25 森中 颯太

海外同郷人会の役割 —1世紀の変遷から—  
14:30-14:55 ラージ 夢

東京・葛西における在日インド人社会の変化  
—10年以上暮らす定住者の視点から—  
<14:55-15:10 休憩>

15:10-15:35 青木 宏太

戦前日本の中等教育の大衆化  
—桃園尋常高等小学校を事例に—

15:40-16:05 後藤 亮介(映像)

百年の杜 —生き方が語るNGO—  
16:10-16:35 汪 牧耘(修士論文)  
中国貴州省・石門坎の観光資源化プロセス

16:40-17:05 幸坂 悠菜

古着援助の功罪とNGOの挑戦  
—WE21ジャパンへの参与観察から—

17:05-17:30 審査

17:30-18:00 表彰式・講評

お問い合わせ: matsumotosemi.6th@gmail.com